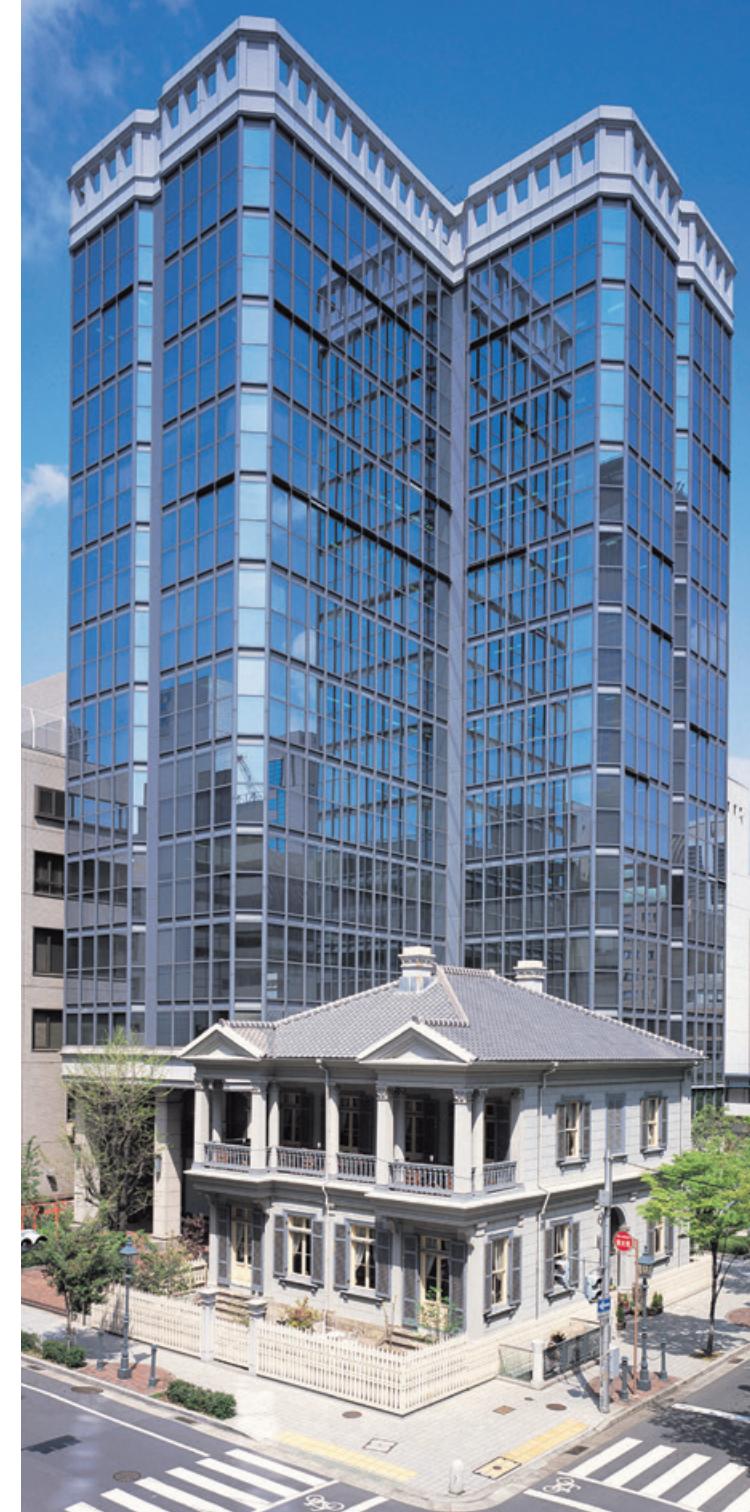


株主のみなさまへ

第165期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufig.jp/
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

この報告書についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ <https://www.nozawa-kobe.co.jp/ir/mail.php>



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第165期中間期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2024年12月



代表取締役社長 野澤 俊也

当中間期の取り組みと業績

当中間連結会計期間の連結業績は、最終利益ベースで前年同期比減収増益

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、コロナ禍後の入国制限の緩和や急激な円安によるインバウンド需要の拡大傾向等により景気は緩やかに回復しておりますが、緊迫度を増す世界情勢や株価・為替相場の歴史的な急落と急騰など、社会経済情勢はますます不透明な状況で推移しました。建築材料業界におきましても、物流業界や建設業界におけるいわゆる2024年問題の影響や、技能工不足を背景とした建築コスト上昇による建築需要の減退等、厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況のなか、当社グループは、「安らぎと安心の創造」のコーポレートメッセージのもと、お客様のニーズの多様化や、デザイン志向の広がりに対応した商品の拡充を図りました。

新商品については、主力の押出成形セメント板「アスロック」に新たなデザインパネル「ドミノラインS」を本年5月に投入しました。「ドミノラインS」は、リブの片側をドミノが倒れていくようにだんだんと傾斜させたデザインパネルで、均一なデザイン性とグラデーション効果を持ち、建物の外観に印象深い陰影を与えます。当商品はデザインパネルのロングセラー「ストライプライン」のリブを改良したのですが、2023年11月に発売したタスロック由来の「ドミノラインT」も含め、55種類のデザインパネルやフラットパネルと組み合わせ、独創的な壁面を構成できます。

販売部門では、「アスロック」の高付加価値商品の拡販を推進し、現場塗装では難しいとされるメタリック塗装でシャープさと重厚感を表現する「カラーフロンメタリック」の販売が伸長しましたが、建築需要は当中間連結会計

期間においても低迷が続いており、「アスロック」売上高は前年同期を下回る結果となりました。また、住宅向け商品については、高遮音床材・軽量外壁材ともに堅調に推移し増収となりました。スレートボードは、簡単な施工でコンクリート打放し風の仕上げが可能な内装用ボード「フレキシブルシート素地シリーズ」が増収となりましたが、その他のボードが減収となり、スレートボード全体では減収となりました。

生産部門では、NNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)改善活動により、外注費削減を目的に人員配置の見直しや手作業工程の機械化に取り組むとともに、2024年物流問題への対策として、輸送基地設置による2次配送の実施、海上輸送経路の開拓、受付から出荷までの各工程の運送会社との情報共有等により、トラックドライバーの残業規制、荷待ち時間の規制への対応に注力しました。

品質保証部門では、品質検査自動化システムの構築や定期的な内部監査の実施により、各種法令・規則への適合及びお客様の要求事項を満たす製品提供に努めました。

管理部門では、2年連続ベースアップを実施し、従業員エンゲージメントの向上を図るとともに、神戸市内の奨学金受給の学生に「神戸ポートタワー」チケットを贈呈するなど社会貢献活動にも取り組みました。

これらの結果、品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、53億46百万円(前年同期比7.8%減少)、住宅用高遮音床材は10億49百万円(前年同期比3.9%増加)、住宅用軽量外壁材は23億50百万円(前年同期比3.4%増加)となり、押出成形セメント製品合計では87億46百万円(前年同期比3.7%減少)、スレート関連は

4億39百万円(前年同期比4.5%減少)、耐火被覆等は5億66百万円(前年同期比33.8%減少)となったこと等から、当中間連結会計期間の売上高は111億75百万円(前年同期比7.1%減少)となりました。

利益面については、減収の影響等により営業利益は9億37百万円(前年同期比9.8%減少)、経常利益は10億27百万円(前年同期比10.6%減少)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、訴訟損失が前年同期比2億43百万円減少したこと等から5億77百万円(前年同期比80.2%増加)となりました。

通期の見通し

下期の売上高については、主力製品であるアスロックの販売は、上期の横ばいまたは若干の増加程度で推移すると見込まれます。

利益面に関しては、高騰を続ける原材料費、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇圧力の高まりや、2024年問題に代表されるトラック運転手不足の深刻化による物流コストのさらなる上昇が懸念されます。

これらの要因を踏まえ、2025年3月期の連結業績は本年5月10日に公表した連結業績予想を変更せず、売上高235億円、営業利益20億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



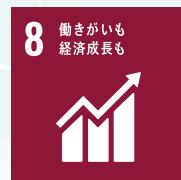
持続可能な開発目標 (SDGs) への取り組み

2015年9月、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択された「2030アジェンダ」には、持続可能な世界に向けて取り組むべき17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」が掲げられました。この採択を受けて各国、地域だけでなく、企業にもSDGsに対する積極的な関与が求められています。

当社は、コーポレートメッセージである「やすらぎと安心の創造」のもと、人々の生活と安全を守り、快適な住環境を創り出す部材・システムを提供し、持続可能な社会の発展に貢献する企業を目指します。

SDGsに対応するESG経営戦略 「全社3大戦略プラスONE」の取り組み

当社はSDGsの17の目標のうち中期経営計画「全社3大戦略プラスONE」に関連する3つの目標(No.11・No.12・No.8)について優先的に取り組みます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社ノザワは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

3つの目標 (No.11・No.12・No.8) に対応する ESG経営戦略の取り組むべき課題



製品を通じた環境貢献

- 環境商品 (グリーンウォール・ソーラーウォール・レフスカイ) の拡販によりCO₂排出削減に貢献



製品サービスの向上

- 災害時に人々の生活と安全を守る耐火、耐震、高耐久、高強度の建築土木資材を提供
- 日常生活において快適な住環境を提供する商品の拡充



カーボンニュートラルの実現

- 2030年までに温室効果ガス排出量を2018年度比50%削減する目標に対する取り組み



資源の有効利用及び保全と廃棄物削減

- 工場の各工程での品質の造り込みによる不良品の低減



コンプライアンス・リスクマネジメント

- コンプライアンス遵守、公正・公平な取引



ダイバーシティの推進と人財育成

- 多様性の確保 (新卒・中途採用女性比率アップ、外国人の採用、障がい者雇用の推進)
- NNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)改善活動による問題発見解決型の人財教育



ワークライフバランスの推進

- 男性育児休暇取得推進 (2023年度実績:対象者42.9%取得)
- 「時差出勤制度」の推進により多様な働き方に対応 (2023年度実績:利用者16.1%取得)

新任取締役のご紹介

2024年6月27日開催の当社定時株主総会において、新たに選任され、就任した取締役の永田健二氏、福田菊光氏をご紹介します。



取締役
永田 健二
1970年9月11日生

略 歴

- 1994年 4月 当社入社
- 2017年 3月 当社エンジニアリング部長
- 2024年 5月 当社生産技術部長（現任）
当社ISO推進室長（現任）
- 2024年 6月 当社取締役（現任）
- 2024年10月 当社播州工場・高砂工場統括（現任）



取締役
福田 菊光
1971年8月3日生

略 歴

- 1994年 4月 当社入社
- 2017年 3月 当社建設商品部長
- 2019年 4月 当社関西支店長
- 2021年 1月 当社建設商品部長（現任）
- 2024年 6月 当社取締役（現任）
- 2024年10月 当社建設商品部営業推進室長（現任）

メッセージ

私は1994年に大阪工業大学工学部を卒業後、同年に当社に入社し、播州工場に配属され、技術者としてキャリアをスタートしました。これまでの30年間、「モノづくり」の中心である生産部門において様々な役割を経験し、販売部門や開発部門と連携しながら新商品の上市にも取り組みました。私の専門分野は生産技術と設備管理・設計であり、いわゆる「モノづくり」に特化しています。当社には、あらゆる無駄を排除し、経営効率の向上を図る、最も効率の良い「モノづくり」を推進する「NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）」というマネジメント手法があります。このNNPSの手法を使い、私の専門分野である「モノづくり」の知識と経験を活かして、当社の成長に貢献することが、取締役として株主の皆様に対する責任を果たすことに繋がると信じており、引き続き努力して参る所存です。

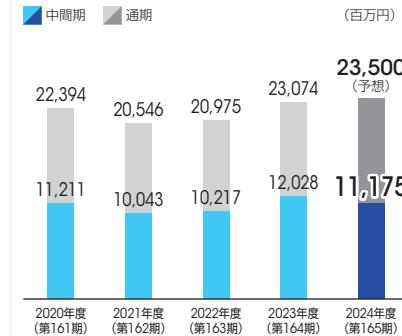
メッセージ

私は、経営の2本柱の一つである中長期計画を策定するプロジェクトに参画し、ESG経営の導入やSBT認定の取得など、リーディングカンパニーとして業界を牽引するための経営戦略を打ち出してまいりました。また、販売部門の基幹部署である建設商品部の責任者として、お客様により良いサービスを提供するため、営業ガイドラインの整備と人材育成を推進し、強固な営業活動の基盤を構築しています。現在、建築業界は深刻な人手不足と建築資材の高騰という二重苦に直面していますが、当社には現場作業を軽減するための工場プレ加工品や省力化工法、さらには多岐にわたる要望に応える商品ラインナップがあります。これらの豊富な商品群を活用し、市場のニーズに応え、社会情勢の変化に適応しながら、「いつも新しいことを」という経営ビジョンのもと、お客様の“欲しい”という声を大切にし、新たな商品やサービスを提供してまいります。株主の皆様にとって価値ある成果を提供できるよう、全力を尽くして参ります。

連結財務ハイライト

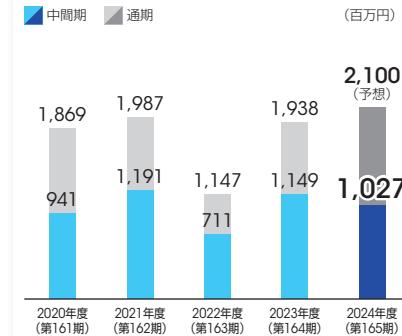
売上高

11,175 百万円
前年同期比 7.1% 減 ↓



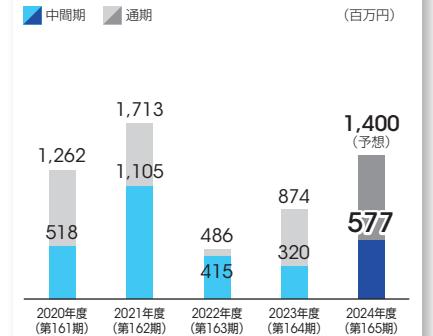
経常利益

1,027 百万円
前年同期比 10.6% 減 ↓



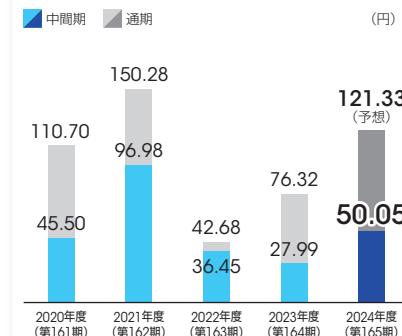
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

577 百万円
前年同期比 80.2% 増 ↑



1株当たり 中間(当期)純利益

50.05 円



売上高経常利益率 (中間期)

9.2 %



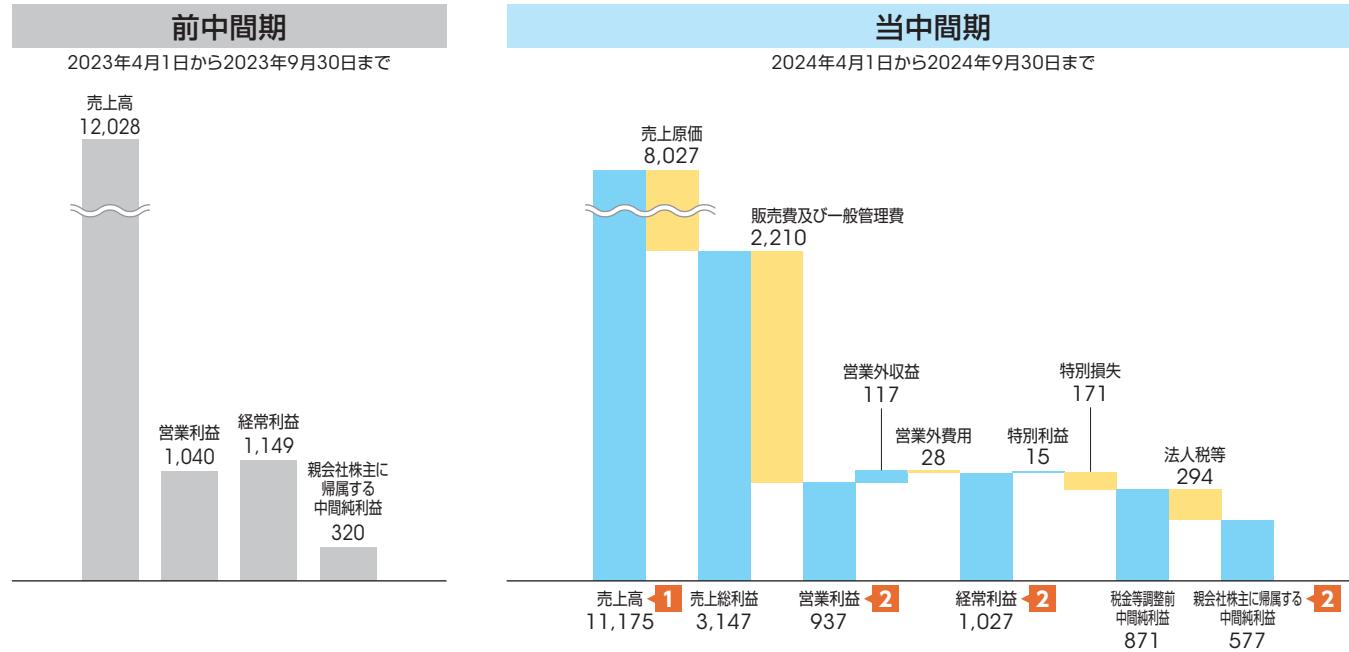
自己資本比率

66.7 %



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

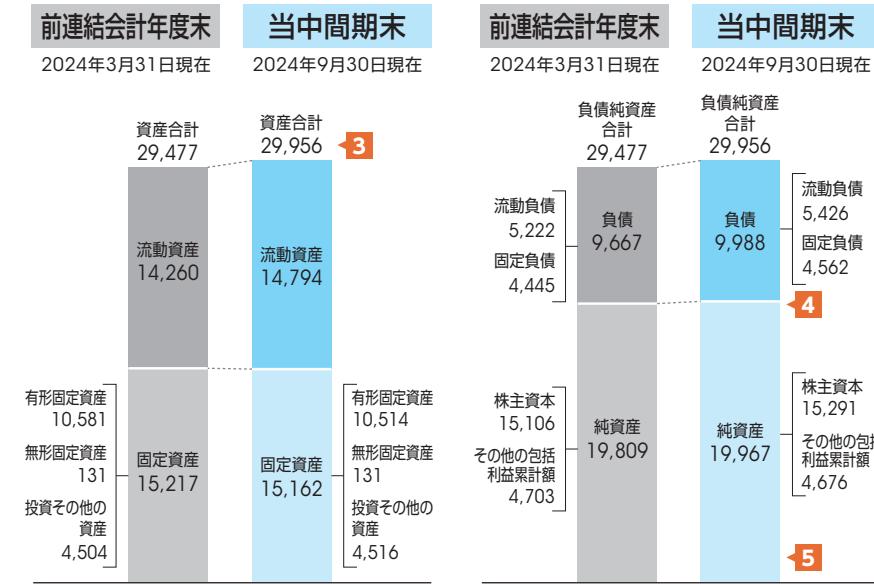
1 売上高の状況

品別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、53億46百万円(前年同期比7.8%減少)、住宅用高遮音床材は10億49百万円(前年同期比3.9%増加)、住宅用軽量外壁材は23億50百万円(前年同期比3.4%増加)となり、押出成形セメント製品合計では87億46百万円(前年同期比3.7%減少)、スレート関連は4億39百万円(前年同期比4.5%減少)、耐火被覆等は5億66百万円(前年同期比33.8%減少)となったこと等から、当中間連結会計期間の売上高は111億75百万円(前年同期比7.1%減少)となりました。

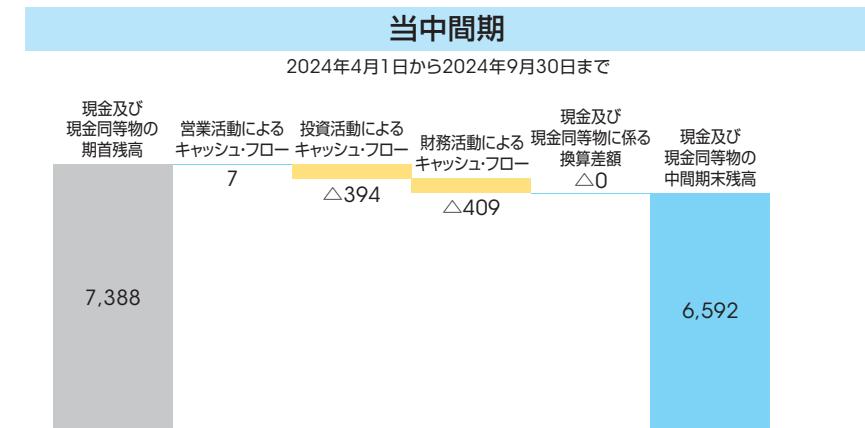
2 利益の状況

原材料・ガス価格の高騰により、製造原価増となりました。人件費については、ベースアップを実施したこともあり、外注を含め増加となりましたが、NNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)改善活動による生産性向上の取り組みにより、原価アップを圧縮。販売価格改定の増収効果はあったものの減収の影響等により営業利益は9億37百万円(前年同期比9.8%減少)、経常利益は10億27百万円(前年同期比10.6%減少)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、訴訟損失が前年同期比2億43百万円減少したこと等から5億77百万円(前年同期比80.2%増加)となりました。

中間連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

3 資産の状況

「受取手形、売掛金及び契約資産」が16億76百万円増加、「現金及び預金」が7億96百万円、流動資産の「その他」が2億42百万円減少したこと等から、「資産合計」は前連結会計年度末に比べ4億79百万円増加となりました。

4 負債の状況

「未払法人税等」が58百万円、流動負債の「その他」が1億55百万円、「訴訟損失引当金」が1億33百万円増加したこと等から、「負債合計」は前連結会計年度末に比べ3億21百万円増加となりました。

5 純資産の状況

「利益剰余金」が1億73百万円増加したものの「その他有価証券評価差額金」が19百万円減少したこと等から前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加となりました。

6 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加による15億円の資金の減少要因があった一方、税金等調整前中間純利益8億71百万円、減価償却費3億77百万円等の資金の増加要因があったこと等により7百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による3億81百万円の資金の減少要因があったこと等により3億94百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、親会社による配当金の支払による4億2百万円の資金の減少要因があったこと等により4億9百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は前連結会計年度末に比べ7億96百万円減少し6億92百万円となりました。

(2024年9月30日現在)

会社概要

社名 株式会社ノザワ
NOZAWA CORPORATION

創業 1897年8月17日

設立 1913年9月28日

資本金 24億4,900万円

従業員数 348名 (連結)

子会社 株式会社ノザワ商事
株式会社ノザワトレーディング

役員

代表取締役社長	野澤俊也
専務取締役	三浦一剛
常務取締役	米田剛男
常務取締役	邑橋将正
常務取締役	松村昭二
取締役	濱本康邦
取締役	藤永健二
取締役	福田光
取締役	小田太
取締役	吉田弘
取締役	金井一
取締役	小川佳
取締役	岡所伸

ネットワーク

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111(代)
- 支店・営業所
 - 札幌支店 札幌市中央区大通西1-14-2 (桂和大通ビル50)
 - 仙台支店 仙台市青葉区一番町2-8-15 (太陽生命仙台ビル)
 - 東京支店 東京都中央区新川1-4-1 (住友不動産六甲ビル)
 - 名古屋支店 名古屋市中区錦2-4-15 (ORE錦2丁目ビル)
 - 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
 - 広島支店 広島市中区小町3-25 (三共広島ビル)
 - 松山営業所 松山市大手町2-9-4 (石丸ビル)
 - 九州支店 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (東京建物博多ビル)



- 研究所
 - 技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851-4
- 工場
 - フラノ事業所 北海道富良野市山部東町4-1
 - 埼玉工場 埼玉県比企郡吉見町長谷147
 - 播州工場 兵庫県加古郡播磨町古宮字小谷102-1
 - 高砂工場 兵庫県高砂市高須1-1

(2024年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 30,000,000株

発行済株式の総数 12,075,000株

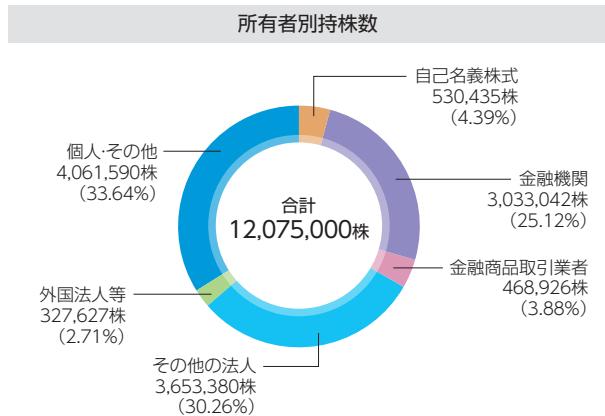
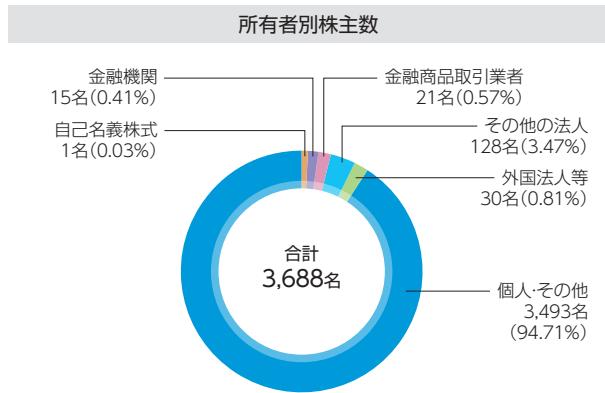
株主数 3,688名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	567	4.91
ノザワ取引先持株会	564	4.88
神栄株式会社	486	4.21
日本生命保険相互会社	436	3.78
損害保険ジャパン株式会社	398	3.45
CBC株式会社	301	2.61
日工株式会社	284	2.46
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.27
株式会社トクヤマ	262	2.27
ノザワ従業員持株会	244	2.12

(注) 持株比率は自己株式 (530,435株) を控除して計算しております。

株式分布状況



ホームページのご案内

URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp>
 当社ホームページでは、株主・投資家の皆様によりわかりやすい情報発信に努めてまいります。

URL <https://www.asloc.co.jp>
 押出成形セメント板「アスロック」の特設サイトです。

URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp/alcus/>
 超高層建築向けカーテンウォール「アルカス」の特設サイトです。

アスロック公式SNSのご案内

アスロック公式Instagram
 アカウント名: @asloc_official
 URL: https://www.instagram.com/asloc_official/

YouTubeアスロック公式チャンネル
 チャンネル名: アスロック公式チャンネル
 URL: <https://www.youtube.com/channel/UCMtr-PyR5pQOd8MVRzFeVIQ/>